

17日の本会議で、日本共産党は、20議案に賛成し、4議案に反対しました。

用料の引き上げ (3)
消費税率引き上げによる下水道使用料・水道使用料の使用料の値上げ、(4) 新家地区へのイオンモールの出店に関わる条例に反対し

採決では、20議案について、全会一致で可決、日本共産党が反対した4議案については賛成多数で可決されました。

また日本共産党が提案した「手話言語法の制定を求める意見書」が採択されました。

12月議会
終わる

新たな市民負担増やめること
日本共産党議員団が主張



「できない」状況
があります。市は
必要な工事をする
こと、そのための
パネルの重さに耐
えれるかどうかの
調査をすべきです。

療育水準の維持・向上へ 寝屋川市の責任はたすこと



市立あかつき・ひばり園

② 法人の専門職員の確保と育成について

療育水準の維持向上を担保するためには、療育経験のある専門職を安定的に確保することができる不可欠であり、社会福祉分野での資格や経験年数を採用基準とし、法人職員の配置における「療育の経験年数」を協定にもりこむこと。

専門職員の育成のための年次計画を策定すること。

法人の専門職の確保については、市が責任をもつこと。

（裏面に続きます）

会福祉分野での資格や経験年数を採用基準とし、法人職員の配置における「療育の経験年数」を協定にもりこむこと。

◆◆

専門職員の育成のための年次計画を策定すること。

法人の専門職の確保については、市が責任をもつこと。

(裏面に続きます)

療育経験のある

専門職の配置を

12月議会の一般質問で、中林議員は、来年4月からの指定管理者制度導入で、園の管理運営を法人にゆだねるあかつき・ひばり園について質問しました。

的な中身として、以下
をまとめました。

諸問題への対処、適切な指導、助言をおこなうために、現在のあかつき・ひばり園の療育内の経験があり、療育内容がわかる専門職を配置すること。

あかつき・ひばり園について

中林議員が一般質問

憲法國民報

発行
日本共産党
寝屋川市会議員団
824-1181(内線2399)
FAX 824-7760
Email:jcpncp@cc-net.or.jp
No. 2503

太田 とおる
高柳2-49-2
826-1664
田中 ひさ子
国松町10-36
823-1714
中林 かずえ
宝町4-33

中谷 光夫
高宮2-19-5
松尾 信次
下木田町12-6



今橋澄爾さんが12月10日亡くなられました。今橋さんは山口県出身、寝屋川仁和寺にあつた高分子化学に勤務、寝屋川民主商工会の初代事務局長をつとめた後、1971年の寝屋川市会議員選挙で初当選。以来3期12年間日本共産党市会議員をつとめました。

市長は北川義男氏の時代で、今橋さんは保育所、学童保育、あかつき・ひばり園など、全国に先がけたとりくみの実現に尽力するとともに、不公正な同和行政のは正を主張してがんばりました。

當時の方にお聞きしますと、今橋さんは市議会で鋭い質問をするとともに、他会派の議員や市職員との人間関係をつくるなど、「スジをとおすこと」「幅広い人と交流すること」を実践してきた人です。

市会議員をやめた後も、萱島東2丁目自治会の役員を長年つとめ、京阪短歌会の活動などに参加してこられました。

今橋さんは2008年、當時の方にお聞きしますと、今橋さんは2008年、

月10日亡くなられました。

今橋さんは山口県出身、寝屋川仁和寺にあつた高分子化学に勤務、寝屋川民主商工会の初代事務局長をつとめた後、1971年の寝屋川市会議員選挙で初当選。以来3期12年間日本共産党市会議員をつとめました。

市長は北川義男氏の時代で、今橋さんは保育所、学童保育、あかつき・ひばり園など、全国に先がけたとりくみの実現に尽力するとともに、不公正な同和行政のは正を主張してがんばりました。

今橋すみじさんの死を悼みます



日本共産党 元寝屋川市会議員

寝屋川市政について、ご意見ご要望をお寄せ下さい。

あ・ひ園の保護者などと十分協議すること

(3)引き継ぎについて

クラス担当の引き継ぎの2年目以降については市職員の派遣期間など、実状をふまえ、期間の延長など、柔軟な対応をとること。

(4)相談支援業務について

高い専門性と豊かな経験を有する相談支援専門員については、市の派遣職員と法人職員の引き継ぎを設定すること。

(5)引き継ぎ終了後の市職員の配置について

専門性と経験を生かし、担当ラインや、来年度に設置予定の基幹相談支援センターに配置し、教育委員会と連

練中のこどもの集中力の妨げになる問題、(3)カギが閉められず、不審者の侵入を防げない門、(4)床暖房のない冷たい廊下、(5)老朽化した遊具や訓練のためのおもちゃ

保護者会からの要望に沿って、(1)防音設備のない訓練室、(2)ST室に行くのにPT室を通り抜けないと入室できないことから訓練中のこどもの集中力の妨げになる問題、

OT(作業療法士)、ST(理学療法士)の増員にともなう増室をすべき。

(6)施設整備の増室、改善について

児童を対象とした分野での障害者施策の拡充をおこなうこと。

携して、18才までの児童を対象とした分野での障害者施策の拡充をおこなうこと。

(7)保護者の不安や疑問について

保護者、関係団体へ十分に説明し、意見を聞き、疑問や不安にきちんとこたえることを

など5点の改善、(6)雨の日のための、各保育室前の屋根付き通路の設置などの改善をおこなうこと。

市は、療育水準を守ること、保護者などには、十分な説明と丁寧な対応をしていくと答弁しました。



かずえ林



私の家の前には、このところ、花や植木の鉢植えが増えました。植物が芽を出し、葉をつけ、花が咲く姿を見ていると、辛いことや悔しいことが頭から消えて、気持ちが自由になれる気がします。

「玄関に鉢が多くすぎる」と毎年末に苦情を言っていた家族も今年は黙つていてくれます。年が明けたらゆっくり歩きだしたいです。